

〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕

担当課・係名	総務 課 庶務 係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）62-3001】
第4次総合計画の 該当項目	<input type="checkbox"/> 2節 <input type="checkbox"/> 7項 効率的な消防体制の確立

業務の名称	庁舎施設維持管理業務		
(1) 根拠法令・条例	長久手町庁舎管理規則		
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 10.0 % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：42 人・日 (臨時雇用者延人数：__ 人・日)		
(3) 事業費 (人件費分を除く)	4,469 千円 (平成20年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))		
(4) 補助率 (補助金がある 場合のみ記載)	__ % (平成20年度実績)		
(5) 業務期間	開始した年度	年度	終了 (予定) 年度

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

① 業務目的 (達成目標)	公共の施設の維持管理及び改善を図る。
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	町民全体
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成20年度実績)	消防庁舎の維持管理、修繕を行う。 空調設備及び庁舎清掃業務委託

④ 業務の実施結果 (平成20年度実績)	消防庁舎の設備、施設の改修、修繕工事等の維持管理を行った。						
	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標
	1	庁舎修繕工事	1,173,000	1,851,000	1,581,003	532,225	
	2	庁舎改修工事	893,000	2,155,000	399,000	1,029,000	
	3	庁舎管理費	2,220,000	2,136,000	2,843,815	2,907,404	

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡条書きで簡潔に記載)

消防庁舎建設 (昭和58年) から26年経過し、老朽化している設備がある。
空調設備については、修繕部品の調達が困難になっており、改修の検討が必要である。

(8) 改善実績 (過去4年間の実績)	
庁舎清掃委託業務は平成18年度から3カ年の長期契約をしている。	

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	1点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	1点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	1点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画(基本計画)の方針に対応しているか。	1点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点: 成果あり、適切だった 1点: ある程度適切だった 0点: 適切でなかった、遅れている		平均 1.0点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続(業務の拡大) 3. 見直して継続(業務の縮小) ④. 見直して継続(方法の改善) 5. 見直して継続(他業務と統合) 6. 廃止する。 7. 休止する。
②評価理由	経費節減に努めている。

(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
① 改善目標	無駄のない維持管理に努める。
②改善時期	
③改善方法	